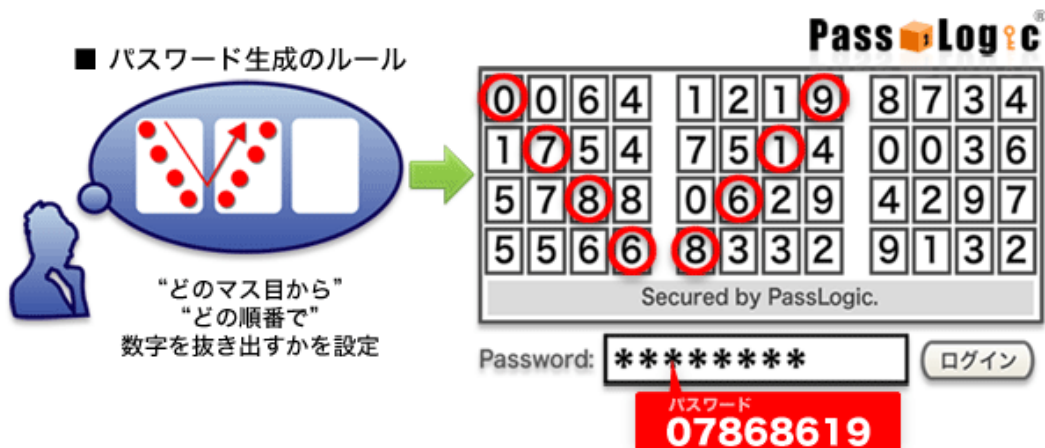


パソジ社主要特許

「PassLogic」製品に採用されている代表的な特許技術をご紹介します。

1. 米国特許第 6141751 号、日本国特許第 5276658 号

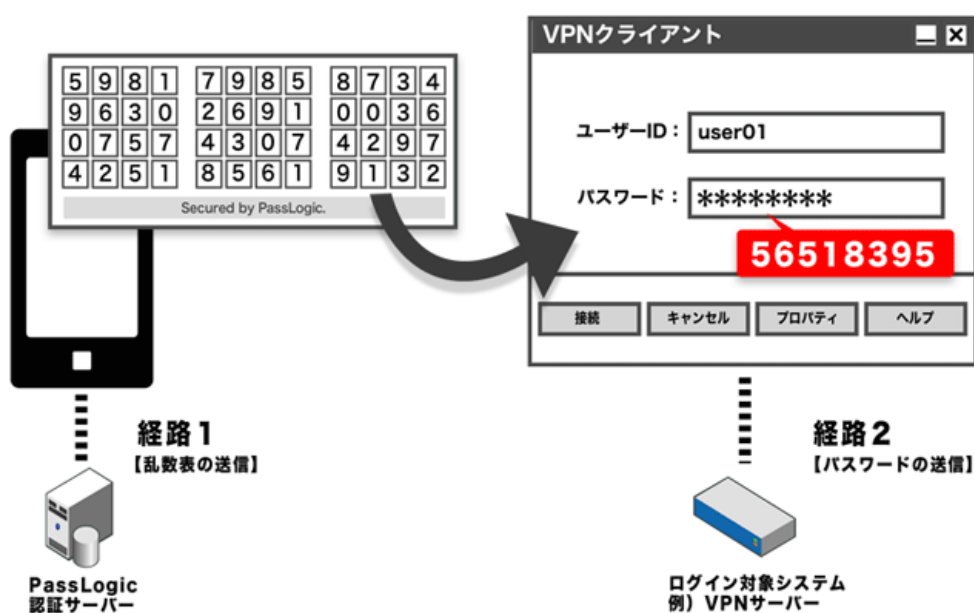
<乱数表から抜き出してパスワードを生成する認証方式>



1997年に「乱数表から抜き出してワンタイムパスワードを生成する」システム（パソジック方式）が発明され、2000年には米国で特許が成立しました。本特許は、パソジック方式の基本特許であり、現在も有効に特許が存在しています。日本国内だけでなく、海外からの利用、海外での利用等、ワールドワイドのシステムでも、安心してご利用いただけます。

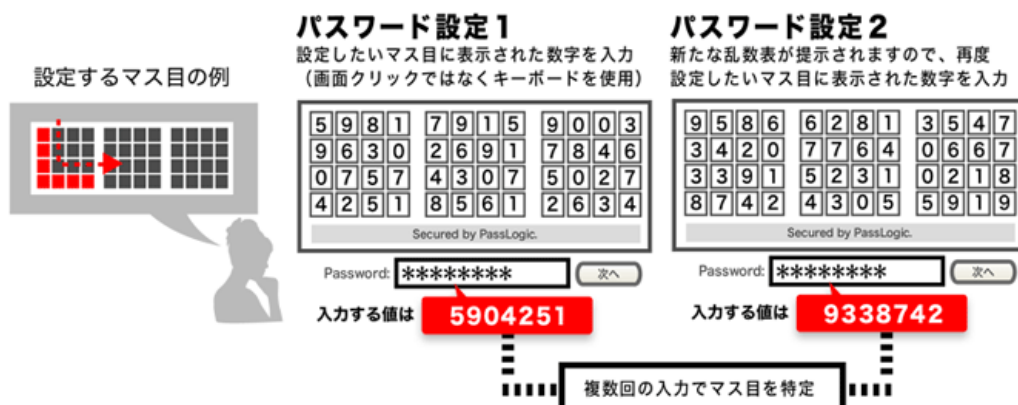
2. 日本国特許第3809441号

<2経路により強化したパソジック方式>



モバイルデバイスの進化を先取りし、2経路の方式を採用してセキュリティ強化を実現した技術です。この方式を採用することにより、「セキュリティの心配がまったく無いレベル（理論的に100%）」に認証を強化することができます。

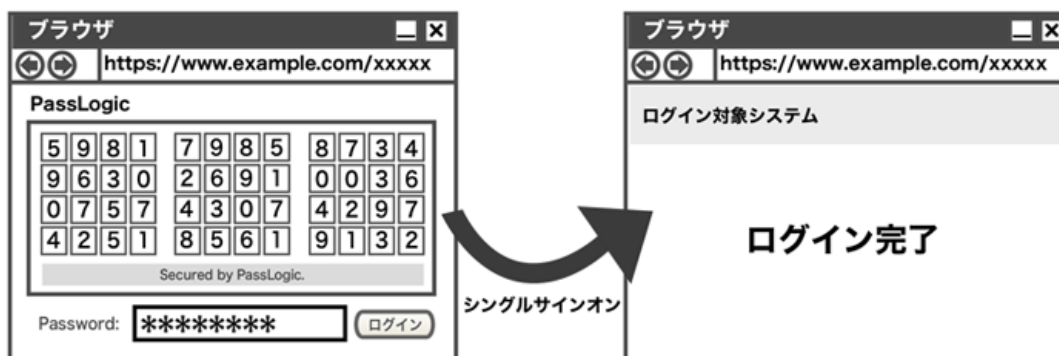
3. 日本国特許第4275080号、第4455666号 <抜き出し位置登録方法>



パスロジック方式では、抜き出し位置を本人確認のための情報とします。そのため、抜き出し位置をユーザが自分で登録することが望ましいのですが、その登録時のユーザビリティを高め、確実性を高め、さらにチュートリアルも含めることができる方式として開発した技術です。

4. 日本国特許第4351349号

<パスロジックをVPNやシングルサインオンで利用する技術>



ログイン認証を強化できるパスロジックは、シングルサインオンとの相性が良く、この2つのシナジーで、利便性と管理性を高めることができます。多くのシステムがインターネットに接続されている現在では、非常に有用な技術となっております。

※上記の図やタイトルは特許の目的や内容をわかりやすく説明するものであり、特許の内容を正確に表現したものではありません。また、特許の範囲を全て説明したものではなく、他の構成や実施形態も特許範囲に含まれる場合があります。詳細な特許内容は、特許庁等のサイトにて、特許番号によりご照会ください。

※特許発明に係わるサービス・製品を正当な権限なく実施すること（第三者から購入してエンドユーザとして利用する場合や、自社開発により実施する場合も含む）は、特許権侵害となります。

※パスロジ社の正規ライセンスを受けたサービス・製品には、パスロジ社のライセンス表示がパンフレット等に記載されています。ご確認の上、ご利用／ご契約をされるようお願い申し上げます。